

## インテック

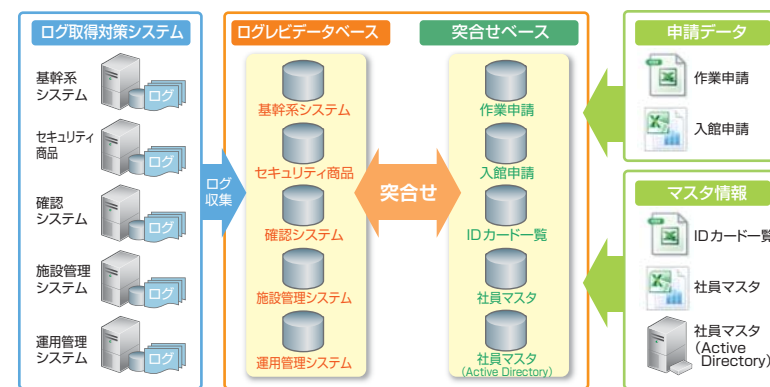
## 快速サーチャーLogRevi(ログレビ) — 突合せ機能を発表 —

インテックは企業内に存在するさまざまなシステムログの統合管理を実現する「快速サーチャーLogRevi(ログレビ)」の新バージョンを3月にリリースしました。ログと入退室などの申請データを突合せ、レポートを自動生成する突合せ機能を追加しました。

今回の突合せ機能の追加により、ログレビに取り込んだログ同士や事前作業申請データ、台帳データなどとログを突合せ、結果を自動的にレポートとして出力することができます。事前申請どおりに基幹システムなどに対して正しく作業が行われたかを確認するIT監査業務のほか、勤怠管理、入退管理などの人事、セキュリティ監査

業務にも活用することができ、業務の効率化や生産性の向上を図ることができます。これまで突合せ業務を行っていた企業では、突合せ作業自体が自動化されるため、作業負荷や運用コストの低減、突合せ作業のヒューマンエラー防止につながります。

突合せの結果に不整合、気になる点が発覚した場合、ログレビはその元となっているログを保持・管理しているため、元のログの調査、レポートをすぐに行うことができます。ログレビだけで突合せから原因特定までを実現することができます。

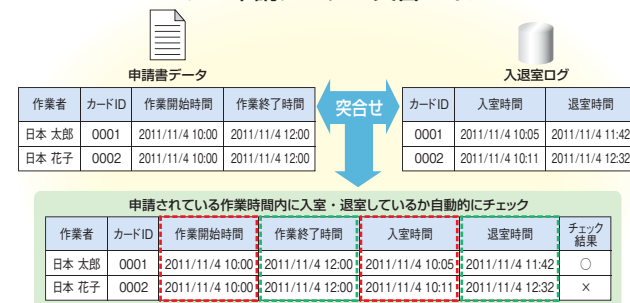


## 主な追加機能

- ① ログレビに取り込んだログ同士、申請データとログの突合せ結果を自動レポート
- ② Active Directory等を参照し必要な情報を定期的にログに付加、置換するマスタ連携機能
- ③ Excelで作成された申請データを用いて突合せを行うコンバータ機能

ログレビを体験していただくために、ハンズオンセミナーやトライアル版の用意をしています。

## ログと申請データの突合せイメージ



## ログと台帳(マスタ)情報を付加するイメージ



お問い合わせ先: ビジネスプロダクトソリューション部 TEL: 03-5665-5140

## インテック

6月12日国内初の広域仮想クラウドサービス「EINS WAVE」サービス提供開始!!

# EINS WAVE

詳しくは <http://www.intec.co.jp/service/einswave/>

## インテック

## 中国に3拠点目、インテック大連設立

インテックは、中国遼寧省大連市に「英特克信息技术(大連)有限公司(以下、インテック大連)」を設立し、現地日系企業向けITアウトソーシング、SIサービス、オフショア開発などを提供してまいります。

インテックは、既に中国・武漢と上海に子会社を設け、オフショア開発や現地でのSIサービスを提供しています。今回設立したインテック大連は、日系企業が多く進出している中国遼寧省大連市に設立し、現地日系企業をターゲットに営業を展開します。

2012年6月6日に現地オフィスにて、開所式を行いました。開所式には、インテック社長の金岡をはじめ、インテック大連の役員などが出席しました。6月6日は、二十四節気のひとつで、稲・麦など芒を持つ穀物の種をまく「芒種の日」にあたります。インテック大連という種をまき、大きなビジネスの花を咲かせたいという願いを込めました。

## インテック大連の概要

社名	英特克信息技术(大連)有限公司(インテック大連) INTEC Information Technology(Dalian) Co., Ltd.
所在地	中国遼寧省大連市軟件園東路21号501D (大連ハイテク産業園区内12号館5F)
事業内容	①ITアウトソーシング 現地日系企業向けのシステム保守運用業務 ②SIサービス 現地日系企業向けソフトウェア開発、インフラ構築などのITサポート業務 ③オフショア開発 インテックおよびグループ会社と連携したシステム開発業務
設立日	2012年4月25日 (営業開始日2012年6月1日)
資本金・株主	3,500万円(インテック 100%)
役員構成	董事長 安藤 淳 (海外事業部長) 董事(総経理) 坂本 一幸 (インテック武漢 董事総経理) 董事(副総経理) 西本 淳一 董事 杉山 圭史 (西日本・産業システム事業部長)



右から二人目 インテック大連 坂本総経理、同三人目 インテック 金岡社長、左から二人目 インテック大連 西本副総経理

## 中国遼寧省大連市

大連市は中国東北地方に位置し、特にIT産業に力を入れている経済都市です。大連ハイテク産業園には世界のソフトウェア開発・情報サービス関連の企業が多く進出しています。

大連市のある遼寧省と富山県は25年以上前から友好都市として交流を続けており、大連市も富山県と深い繋がりががあります。また、海に面している都市であることから、海鮮料理が有名です。



大連市の中心にある友好広場には特徴的なオブジェがあり、周辺には多くの高層ビルが立ち並んでいます

## ご挨拶



インテック大連 総経理  
坂本 一幸

大連市は日系企業、IT企業の誘致に力を入れており、日系企業が数多く進出しています。インテック大連は、インテックの豊富な経験・ノウハウを継承し、お客さまのグローバルなシステム開発・保守運用業務をサポートいたします。どうぞご支援、ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先: 株式会社インテック 海外事業部 TEL: 03-5665-5142

## インテック

## 全国経済同友会セミナー富山で開催 —1,000人余りの経済人集まる—

4月19日、20日、インテック中尾哲雄会長が特別代表を務める富山経済同友会がホスト役となり、第25回全国経済同友会セミナーが開催されました。全国44の同友会から1千人以上の経済人が富山市に集まり、「日本は必ず甦る～復興とさらなる発展を目指して～」を総合テーマに、東日本大震災からの復興を日本のさらなる発展に結びつける方策や経済人が果たすべき役割について議論しました。

開会式では、中尾特別代表が歓迎の挨拶を行い、震災直後を振り返り「1年後には復興のつち音が響いていると思っていたが、そうはなっていない」と指摘、復興と経済再生のビジョンについて「富山から全国へ、世界へ発信したい」と述べました。

基調講演は、島田晴雄千葉商科大学長が「日本経済再生の条件」と題して行い、「終身雇用などの日本型企業

モデルは世界に45年は遅れている。技術はあっても、これでは国際市場で敗退する」と語りました。「日本の将来と志ある外交」と題した特別講演では、谷内（やち）正太郎元外務事務次官（23頁「信を通わす」執筆）が、世界が認める日本人のソフトパワーについて言及し、凛とした志の高い外交姿勢を訴えました。

なお、1997年から昨年5月まで代表幹事を務めた中尾特別代表は、5月24日に開かれた同会の定時総会で、特別顧問に就きました。計15年にわたる全国最長の在任期間中には、2度にわたり全国経済同友会セミナーを誘致し、教員の海外派遣、出前授業など交流と学びで大きな成果を挙げました。

中尾特別代表



宿泊室



芝生広場と「思索の回廊」



き、30～40名のまとまった利用であれば1棟貸し切りも可能です。宿泊を伴う100名程度のシンポジウムやセミナーに多くのご利用をいただいています。

豊かな森の息吹を感じながら、創造性を育む回廊に身を置き、日常から離れた静けさの中で、新しい発想や発見を生み出していただければと思います。

お問い合わせ先：大山研修センター 富山市東黒牧140-1 TEL:076-483-8111 FAX:076-483-8118

## インテック

## 大山研修センターをリニューアル

大山研修センターは、インテックの創立25周年を記念して、1990年1月に、富山市の南部、大山研究学園都市の高台に、地域に開かれた総合研修施設として建設されました。

築後22年が経ったため、昨年から今春にかけて、次のようなリニューアル工事を実施いたしました。

- ・ 宿泊棟の空調設備を一新
- ・ 宿泊棟の講師室などをワンランク上にリニューアル
- ・ 宿泊棟の各室に大容量の通信回路を設置
- ・ 研修機材の充実を図り、インターネットの使用などよりよい研修環境の整備

散策・運動用の芝生広場を拡張し、花壇を拡充するなど、より自然に触れられるようにしました。

大山研修センターは、自然と調和した空間の中で、研修棟1棟、宿泊棟3棟、食堂1棟が、シンボルの「思索の回廊」で結ばれた施設です。宿泊棟は、最大112名が宿泊で

## インテック

## 「ICTを活用した街づくりとグローバル展開に関する懇談会」社長の金岡が意見

総務省では、平成23年12月から「ICTを活用した街づくりとグローバル展開に関する懇談会」（座長：岡素之住友商事(株)代表取締役会長）を開催しています。地域の街づくり関係者の声を同懇談会に反映させることを目的として、4月5日に富山市で「北陸・地域懇談会」が開催されました。懇談会の構成員と地域の有識者との間で意見交換が行われました。

富山市で開催された懇談会には、森雅志富山市長、山西潤一富山大学人間発達科学部教授らとともに、インテック社長の金岡克己が出席しました。

金岡は、インテックの“コンピュータ・ユーティリティ”の理念、富山でのデータセンターを中心とした安全、安心のための事業状況を説明するとともに、総務省のSCOPE（戦略的情報通信研究開発推進制度）に採択された「富山LRTにおけるスマートICTを活用したバリュー創生の研究開発」の実証状況を紹介しました。意見交換の場では、

「中央主導ではなく、地方ならではの発想を汲み上げた施策を検討してほしい」との要望も述べました。

森市長は、GIS（地理情報システム）を活用した街づくりを、山西教授は、富山インターネット市民塾での生涯学習を紹介され、同懇談会構成員のみならず、傍聴者約100名の関心を集めました。



## インテック

## 本人確認の信頼性を高める「携帯電話認証サービス」開始

～Webサイト上の“ステマ”や“なりすまし”を抑制～

インテックとTISは、Webサイトの会員登録における「携帯電話認証サービス」提供を開始しました。携帯電話やスマートフォン固有の電話番号を利用するクラウドサービスで、本人認証の信頼性を高めます。

ユーザーがWebサイトでの会員登録時に入力した携帯電話番号が確実にそのユーザーのものであることを担保する仕組みで、導入した会員制Webサイトやソーシャルメディアでは、実在する電話番号と紐付いていないアカウントの登録を防止することができます。“なりすまし”や“ステルスマーケティング”など、サイトの信頼性を低下させる行為を抑制することができます。

「携帯電話認証サービス」の特長

「携帯電話認証サービス」は、既存のWebサイトにAPIを組み込むクラウド形式で提供するため、簡易に本人認証システムが構築でき、短期間で安価に、信頼性の高い本人認証の仕組みを導入できる点が特長です。

登録した携帯電話番号が確実にそのWebサイト登録者のものであることを担保する仕組みは、インテックとTISが独自に開発した電話とWebのトランザクションを紐付ける「Callクレヨン」の技術“PhoneCookie®”（特許出願中）を応用して実現しています。

※ステルスマーケティング

消費者に宣伝と気づかれないように商品を宣伝したり、口コミの発信・伝播を図る行為。モラルの観点から欧米の業界団体などでは反対の立場を取っており、日本でも規制検討の議論がある。

お問い合わせ先：ネットワーク&アウトソーシング事業本部 ネットワークソリューション部 TEL:045-451-7473 e-mail:net\_pf@intec.co.jp



## インテック

## スケールアウト型クラウドソフトウェア『EXAGE®(エクセージ)』が充実

インテックは、独自に研究開発を行ったPaaS(Platform as a Service)ソフトウェア『EXAGE®(エクセージ)』の一層の機能充実を図っています。

## 1. ビッグデータ時代の超高速ログ記録を実現するソフトウェアEXAGE/Logger(エクセージ ログガー)

新製品として、大量に発生する各種ログを高速に記録可能なEXAGE/Loggerの提供を開始しました。

毎秒、数万から数十万規模のトランザクション・ログを高速に書き込み・記録することができ、通信事業者などで発生する大量のログやスマートコミュニティでのセンサーデータなど、今後ますます増大するビッグデータ処理に効果を発揮します。

EXAGE/Loggerは、ログデータの高速なインデックス処理と、その後の検索を可能にする高速ログ格納ソリューションで、次のような特長をもちます。

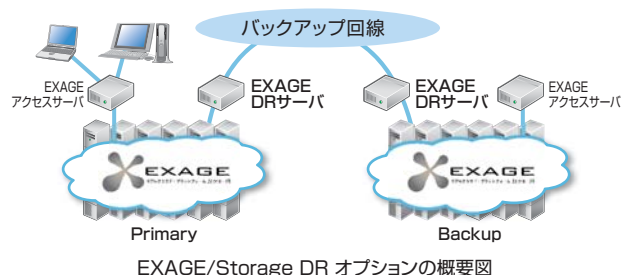
- 1) 高速書き込み
- 2) スケールアウトログ処理
- 3) 簡易な検索
- 4) 多種多様なログフォーマットに対応
- 5) 圧縮機能の提供

EXAGE/Loggerは大量のデータを取りこぼさなく格納する必要がある大規模なログシステムでの利用に適しています。

## 2. バックアップ機能を拡充、災害時対応可能なファイルストレージEXAGE/Storage(エクセージ ストレージ)

EXAGE/Storageは、汎用IAサーバにインストールするソフトウェアで、搭載するサーバ台数を増やすことで、読み書きの性能と格納容量を無限に拡張できるスケールアウト型のファイルストレージ(ソフトウェアNAS)です。従来のバージョンの特徴に加え、以下の新機能が追加になりました。

- 1) デザスタリカバリ(DR)機能  
2つのEXAGE/Storageをそれぞれプライマリーとバックアップとして定義し、プライマリーから



バックアップへの差分バックアップを行います。

- 2) Active Directory 連携機能  
企業内でお使いのActive Directoryと連携した認証およびアクセス権の付与が可能となりました。
- 3) 高速RESTインターフェースの提供  
これまでのNFS、CIFS、iSCSIインターフェースに加え、RESTによるファイル操作を可能にしました。これにより10Gbpsクラスの高速度オブジェクトストレージが実現できます。

## 3. データの一貫性を確保、トランザクション処理可能なNoSQL EXAGE/KVS(エクセージ ケイブイエス)

Key Value Store(KVS)は非構造的なデータを高速に入出力する用途で効果を発揮し、主に大規模なバッチ処理などでの新しい処理手法として注目されています。EXAGE/KVSは、大量エントリが扱えるMapを無制限に作成可能なJavaアプリケーション用のKVSソリューションです。他のKVS製品に比べ、リアルタイム処理への適用に優れ、かつデータの可用性と一貫性が保証できるKVSです。その特長は以下のとおりです。

- 1) 件数制限のないMap(Huge Map)を、無制限に登録できます。
- 2) エントリ数が小規模でかつ、ミリ秒単位での高速レスポンスを実現するMap(Tiny Map)を、無制限に登録できます。
- 3) Huge Map、Tiny Mapのいずれにもトランザクション処理(commit: 結果反映、またはrollback: 状態破棄)を提供します。

## インテック

## 販売管理システム「社長の右手」機能追加

インテックは、販売管理ソリューションパッケージ「社長の右手」に、電材卸業界向けテンプレートの追加、マイクロソフトのSQL Serverへの対応など一層の充実を図っています。

「社長の右手」は、1996年の発売以来、主に中堅企業向けシステムとして数多くのお客さまにご利用いただいています。長年、販売管理システムを提供してきた実績のもとに、販売管理業務に必要なさまざまな機能だけではなく、財務会計や生産管理システムなど他の業務システムとのインターフェースや内部統制対応に証跡管理機能なども標準装備しています。

既に、中国市場での販売を展開していることに加え、今回次の対応を行いました。

## 1. 電材卸業界向けテンプレート

電材卸業界向けテンプレートでは、電材卸業界の特徴である多商品、多頻度取引に対応するための機能や

販売管理システム  
社長の右手

在庫管理機能を強化しています。業種特化テンプレートとしては、医薬業界向け、建材卸業界向けに続く3つ目のラインナップとなります。

## 2. SQL Serverへの対応

動作環境として、マイクロソフトの「SQL Server 2008 R2」を追加しました。これにより、豊富なOSの選択肢に加えデータベースサーバは「Oracle11g」のほか「SQL Server 2008 R2」を選択していただくことも可能になりました。お客さまに最適なデータベースをご提案することが可能になります。

販売管理ソリューション「社長の右手」は、今回のデータベースサーバの対応拡大、業界向けテンプレートの追加、さらには、中国対応版などのラインナップを充実させ、今後一層の販売拡大を図ります。

## インテック

## hug japanプロジェクト「グローバルメッセージリレー」で被災地の思いを世界へ

インテックは、hug japan(ハグジャパン)プロジェクトが行う「グローバルメッセージリレー」に協賛しました。

hug japanプロジェクトは、東日本大震災で被災した方々、特に子どもたちなど、暮らしや心に大きな負担を負った方々への支援を、ユニバーサルデザインの思想に基づき、長く力強く支援していくソーシャルデザインの非営利のプロジェクトで、中川聡氏(トライポッド・デザイン株式会社代表)を发起人として、株式会社ベネッセコーポレーションや日本航空株式会社などが運営しているものです。

今回の「グローバルメッセージリレー」は、3月10日～3月16日にパリで開催されました。来場者数は、2,400名。フランス国内のマスコミから世界への情報が発信されました。会場では、被災地の子どもたちが「今、伝えたい言葉

と描きたい明日」「私の夢」というテーマで和紙に書いた絵やメッセージ約400点が展示されました。これに対し、会場で展示をご覧になった方には、被災地へのメッセージを記入していただき、それらは、被災地の子どもたちに届けられました。

